

## 第3弾「なめキャン」が開催されました！ 10月29日(土)～30日(日)、11月12日(土)～13日(日)

霞ヶ浦にせり出した天王崎公園。この場所の魅力はなんといっても絶景の夕日です。お天気にも恵まれ、参加者の皆さんは、こだわりのキャンプギア(グッズ)と思いきいのレシピでキャンプを楽しんでいました。また「行方をイメージしたキャンプ飯」をテーマに実施された第8回行方レシピコンテストの2次実食審査や、玉造工業高等学校の生徒が製作した焼き芋機で焼いたサツマイモの無料配布、プロのデザイナー集団 JIDA さんによるワークショップなど、盛りだくさんなプログラムも体験していただきました。



### 視察を実施しました ビジネスプランコンテスト受賞者鈴木さん

令和3年度ビジネスプランコンテスト(一般部門)でグランプリを受賞した鈴木希実さんが「なめキャン」に視察・現地調査を目的に参加しました。鈴木さんは、自然環境の地域資源とビジネスのコラボレーションにより、新たな地域の魅力、価値や経済的効果を作りたいとの思いから、天王崎公園にダンボールアーキテクチャーを設置し、自然環境下でのテレワーク環境提供を提案しています。



### ラッピング高速バス運行開始 JAなめがたしおさい

11月1日(火)、JAなめがたしおさいは、東京駅と鹿島神宮駅間を結ぶラッピング高速バスのお披露目を行いました。翌2日(水)には、第1便の水郷潮来バスターミナル着の利用者全員に、ピーマンとオリジナルタオルをプレゼントし、地元の魅力をPRしました。同JAが高速バスのラッピングを活用するのは初の試みで、今後1年間走る広告として、都心および地域の皆さんに行方市、潮来市、鹿嶋市、神栖市をアピールします。

## 千年村プロジェクト 市内調査の成果物を贈呈

10月6日（木）、千年村プロジェクトの早稲田大学中谷礼仁教授、学生メンバーから、昨年11月に市内の集落を対象に行った調査の成果品（市の絵図）が贈呈されました。千年村とは、千年以上にわたり、自然的社会的災害等の変化を乗り越えて、生産と生活が持続的に営まれてきた集落および地域を指します。行方市では、平成29年3月31日に麻生地区が、全国に先がけて認証千年村の第一号に認定されています。贈呈された絵図は、北浦庁舎2階に掲示しています。



▲(写真右から) 早稲田大学中谷教授、千年村プロジェクト学生メンバー



## 合同避難訓練を実施 麻生幼稚園とケアホームひなたぼっこ

10月27日（木）、麻生幼稚園と「障がい者支援施設 ケアホームひなたぼっこ」による、災害時（大地震）を想定した合同避難訓練が行われました。麻生幼稚園保護者駐車場および隣接する麻生小学校の校庭内で行われた本訓練では、園児の皆さんやひなたぼっこの利用者の皆さんが、一つ一つ連携確認を取りながら、真剣な表情で避難する姿が見られ、地域で助け合い、被害を少なくするための大切な力となる訓練になりました。

## 食農教育の取り組みとして 地元野菜を寄贈

10月27日（木）、JAなめがたしおさい（安藤昌義組合長）から、行方市を代表する野菜4品目（チンゲンサイ、水菜、れんこん、さつまいも）が、学校給食へ寄贈されました。この取り組みは、JAグループによる「国消国産」(\*)の考え方にに基づき行われています。子どもたちにとって身近な学校給食を通して、地元野菜のおいしさを知ってもらいたいという思いから実現したものです。心を込めて調理された野菜は、11月22日（火）の献立に登場しました。

(\*)「国消国産」・・・「国民が必要として消費する食材は、できるだけその国で生産する」というJAグループの掲げるスローガン



## 花の寄せ植え教室 市花生産組合が協力 北浦幼稚園

10月27日（木）、北浦幼稚園で寄せ植え教室が行われました。市花生産組合（須貝 稔組合長）の皆さんの指導の下、葉ボタン・ミニシクラメン・チューリップ（球根）等を使い、それぞれの花の見せ方を工夫しながら、親子で寄せ植えをしました。天候にも恵まれ、楽しい時間を過ごせました。

# 第72回 “社会を明るくする運動” 市民標語優秀作品

10月30日（日）、表彰式が行われました。行方市在住・在学の方の作品をご紹介します。（敬称略）

（一般の部）

- 【優 秀】 幡谷 千恵子 「あいさつと笑顔で広げる 明るい社会」
- 【優 良】 宮内 光子 「小さな親切 助け合い ひとりひとりが主役です」
- 【佳 作】 仲田 政子 「日々の声掛け 心の叫び 見逃さず」
- 【佳 作】 千ヶ崎 宮子 「人の輪は 防ぐ犯罪の 見張り役」

（高校生の部）

- 【最優秀】 金塚 涼真 「ひとりじゃない キミの味方は すぐ隣り」
- 【優 秀】 幸保 真央 「つらいとき だれかに言おう つらいって」
- 【優 良】 風間 奏心 「耳すまそう 助けを求める 人の声」



▲表彰式に参加された皆さん

- 【佳 作】 姥貝 優希 「壊さない 一人一人の 明るい笑顔」
- 【佳 作】 小林 稀綾 「見つけ出そう 小さな声の SOS」
- 【佳 作】 大沼 夏夕 「一瞬の犯罪は 一生の人生を狂わせる」



## 子どもを守ろう！ オレンジリボンたすきリレー 2022

11月4日（金）、子ども虐待防止の啓発活動として「子どもを守ろう！オレンジリボンたすきリレー 2022」（主催：茨城県児童福祉施設協議会・茨城県要保護児童対策地域協議会）が実施されました。子ども虐待の防止の象徴であるオレンジリボンをたすきに仕立て、鹿嶋市役所をスタートし、本市を含む鹿行地区各市を經由し、茨城県庁まで広報啓発活動を行いました。リレー実行委員からは、オレンジリボンが本市に贈呈されました。

## 全国大会・国際大会出場 空手道 拳友会 北浦支部

拳友会 北浦支部（指導者 茂木 孝）

【IBKO 第1回インターナショナルコンベンション空手道選手権（組手・型）】

11月13日（日） 国立代々木競技場・第二体育館  
本戸 翔（北浦小6年生）、大曾根 琉月（麻生小5年生）、  
鈴木 豪（玉造小3年生）、立花 善（玉造小3年生）

【第16回 JKJO 全日本ジュニア空手道選手権大会】

11月20日（日） 国立競技場代々木第一体育館メインアリーナ  
鈴木 豪（玉造小3年生）、立花 蘭（玉造小1年生）



▲表敬訪問

**スマホでもっと楽しめる！  
市報行方デジタルブック！**

音声読み上げ、スライドショー、10言語の多言語翻訳機能が搭載された無料のスマートフォン向けアプリです。紙の情報を電子データで配信しています。

**Android**

**iPhone**

行方市の  
コンテンツは  
こちら▼

## ソフトボール連盟杯後期大会

10月9日（日） 北浦第2グラウンド

- 【優 勝】 グロリアス
- 【準優勝】 新宮同志会
- 【第3位】 行方警察署